はりま病院広報誌

さらん

第22号
2016年7月 発行
編集発行
特定医療法人社団仙齢会
はりま病院 広報委員会

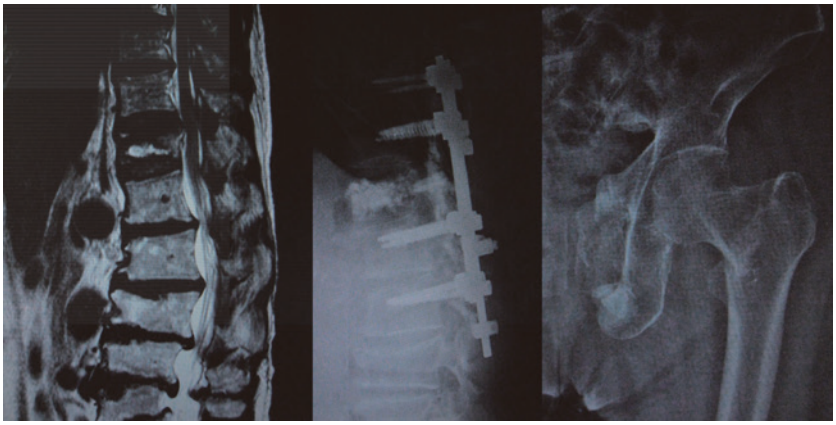
骨粗鬆症による高齢者骨脆弱性骨折の負の連鎖ゼロをめざして

整形外科部長　岡田　文明

現在、日本は急速な高齢化が進んでいます。その中でも骨粗鬆症を基盤とした骨脆弱性骨折、特に大腿骨近位部骨折は重篤です。多くは、脊椎骨折から大腿骨近位部骨折が起こり、日常生活の質が低下します。重篤な場合は寝たきりや生命予後不良となることもあります。当院でも上記の状態の患者さんが、受診または救急搬送されることが多くみられます。驚くべきことは、この中の多くの方が骨粗鬆症の治療を受けられていないことです。一般的に骨粗鬆症への関心は低くないと思っていましたが、現実はそうではないように実感しています。また、治療を受け薬物療法が開始されていても継続せず中断しているケースも見られます。骨折の危険要因として、女性・高齢・骨密度・既存骨折が挙げられます。骨密度については、当院で※DEXA【デキサ】法（骨密度測定検査）による検査・評価が可能です。今後、地域の内科も含めた先生方と連携し、気軽に広く活用していただけるよう現在検討しています。また骨粗鬆症薬については、まず認識を高めると共に治療率をあげ、そして継続率を維持することが重要です。これを踏まえ、共通認識をもったリエゾンサービス（診療におけるコーディネーター）の整備や骨粗鬆症の予防啓蒙が必要と考えています。現在、東播磨地域では加古川医療センター整形外科、松本病院を中心とした東播磨骨粗鬆症プロジェクトが立ち上げられ、私も参加し少しでも地域での骨粗鬆症治療に尽力できればと思っています。

※DEXA法検査の詳細は、次ページに掲載しています。

症例　80歳　女性



H24.1月
第12胸椎偽関節による両下肢麻痺

H28.5月　（初回術後4年）
左大腿骨近位部骨折

骨粗鬆症の診断（骨密度測定：DEXA【デキサ】法）

デキサ法とは、微量なX線をあてて正確な骨密度を測定する、日本骨粗鬆学会のガイドラインにおいても推奨される優れた検査方法です。

この方法は骨折しやすい腰椎（腰の骨）と大腿骨頚部（股関節の骨）を直接測定し、要介護や寝たきりなどの大きな要因である骨粗鬆症の診断や治療に大いに役立っています。

検査結果により、骨粗鬆症もしくは骨粗鬆症になる危険性が判明した場合は状況に応じた治療を開始します。

費用について

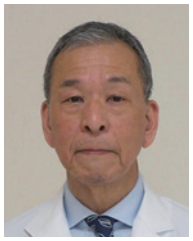
※デキサ法−骨密度測定検査（腰椎および大腿骨測定）は健康保険が適用される場合は、

- 1割負担の方で450円（※検査料のみ）
- 3割負担の方で1,350円（※検査料のみ）

となっています。（※平成28年5月時点）

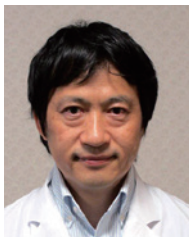
診察医師紹介

① 専　門　② 出身大学　③ 認定医　④ ひと言



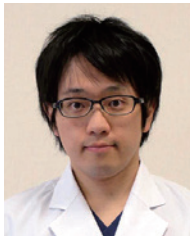
須藤　淳一　Dr.

① 内科一般
② 川崎医科大学
③ 日本内科学会専門医
④ 年金の齢ですがよろしく。



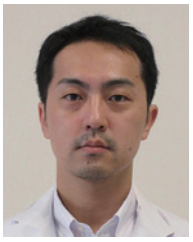
藤原　良太　Dr.

① 消化器内科
② 滋賀医科大学
③ 日本ヘリコバクター学会認定医
④ 今年３月から勤務しました。皆様の気持ちによりそって、診療していきたいと思います。栄養、漢方などご相談下さい。



末廣　英也　Dr.

① 循環器内科
② 徳島大学医学部
③ 日本内科学会認定医
④ 皆様のお役に立てるよう誠心誠意診療にあたります。よろしくお願い致します。



杉﨑　陽一郎　Dr.

① 循環器内科
② 愛媛大学医学部
③ 日本内科学会認定医
④ 地域の皆様の健康維持に役立てる様、尽力させて頂きます。

新人職員紹介

看護師　大森（おおもり） 洋子（ようこ）

4月1日より2階病棟に配属になりました。
初めてのことや慣れないことが続き、ご迷惑をかけてばかりですが、先輩方が丁寧に指導して下さり感謝しています。少しずつでも確実に習得し、1人前の看護師として動けるように努力していきたいと思います。

看護師　植木（うえき） 紀子（のりこ）

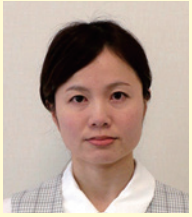
この度、4月1日から3階病棟で勤務させていただいています。
まだまだ覚えなければならないことが多いですが、3階病棟の皆さんの親切な指導のもと日々勉強させていただいています。
1日でも早く戦力となれるよう頑張りますので、よろしくお願いします。

看護師　谷口（たにぐち） 三千代（みちよ）

4月より人間ドック室で勤務させていただいております谷口です。
これまでの他院での病棟勤務と違い、人間ドックでの看護業務に関わるのが初めてで少し緊張しておりますが、ドックを受けられる方々が、安心して検査を受けて帰られることを一番に考えていきたいと思っています。
週数回の勤務ですが、はりま病院のスタッフとして一日も早く馴染める様に努めていきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

医　事　辻本（つじもと） 愛（あい）

2月より医事課で勤務させていただいております。
この春から社会人になり、知識も経験もなく戸惑いの毎日ですが、先輩方に丁寧にご指導いただきながら日々業務に取り組んでいます。
患者様のお役に立てるよう、一生懸命頑張ります。
ご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願い致します。

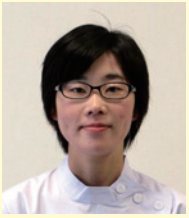


医　事　新田（にった） 千恵（ちえ）

今年の3月16日より医事課で勤務させて頂いています新田千恵です。
最近水出しアイスティーのアレンジにこっています。フルーツや炭酸水等を入れて飲むのが気に入っています。
色々ご迷惑をおかけしますが頑張りますのでよろしくお願いします。

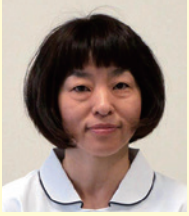
医　事　稲葉（いなば） 康代（やすよ）

4月25日より医師事務作業補助者として勤務させて頂いています。不慣れでわからないことが多く、ご迷惑をおかけすることが多々あると思いますが、教えていただいたことを大切にし、一つ一つ丁寧に業務にあたりたいと思います。引き続き、よろしくお願いいたします。



臨床検査技師　唐津（からつ） 明日香（あすか）

平成28年４月から検査室で勤務させて頂いております。働き始めてから3か月が経ちました。慣れないことも多々ありますが、少しずつできることが多くなってきたと思います。
私は旅行が好きで特にディズニーランドによく行き、ショーやパレードを見るのが楽しみです。また、読書も好きで推理小説や恋愛小説などをよく読みます。おすすめの本があればぜひ教えて下さい。
これからも精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。



作業療法士　野口（のぐち） 亜樹子（あきこ）

４月16日よりリハビリテーション課で勤務しています。まだ不慣れなことも多く、スタッフの方々に助けていただきながら業務を覚えているところです。プライベートでは少し遅めの子育てに奮闘しており、保育園に通いだした子供たちもやっと笑顔で手を振ってくれるようになりホッとしています。リハビリテーション課の一員としてしっかりと動けるように頑張りたいと思っています。宜しくお願い致します。

MSW(相談員)　出川（でがわ） 洋己（ひろき）

この度、４月1日より地域医療連携室で勤務させて頂いております出川洋己です。３月に学校を卒業したばかりで、まだまだ分からないことだらけでご迷惑をおかけすると思います。少しずつ自分でできることを増やしていき、早く皆様から信頼されるソーシャルワーカーになれるよう努力していきたいと思います。頑張りますのでよろしくお願いします。

播磨町商工会の優良従業員表彰

５月20日、播磨町商工会の平成28年度優良従業員表彰式が行われました。当院から２階病棟師長 鳥越禎恵（写真左）、医事主任 川西恵美（写真右）の２名が表彰されました。

編集後記

ジリジリと朝から照りつける日差し、また猛暑の季節がやってきました。
やはりこの時期気になるのは熱中症です。皆さん熱中症対策はされていますか？熱中症は心がけ一つで防げるものです。体調管理に気を付けて暑い夏を乗りきりましょう。

山本